

天然由来ポリオールでバイオマスマークを取得

長瀬産業株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役社長 長瀬洋、以下当社)は、大豆油を原料とした環境配慮型商品のポリウレタン原料であるバイオマスポリオール[商標「Agrol (アグロール)】のバイオマスマークを取得しましたのでお知らせいたします。

当社は、2009年4月より開始しております中期経営計画「**“CHANGE” 11**」において「環境・エネルギー関連技術の取り組み」を重点施策のひとつとして掲げており、この度、当社が販売する「Agrol (アグロール)」が環境に優しい製品であることが認定されました(登録番号:100023、登録商標:Agrol Polyol)。

【バイオマスマークとは】

社団法人 日本有機資源協会(<http://www.jora.jp>)が認定する生物由来の資源(バイオマス)を利用もしくは活用し、品質、関連法規、基準、規格等に合致している環境対応型商品のマークです。

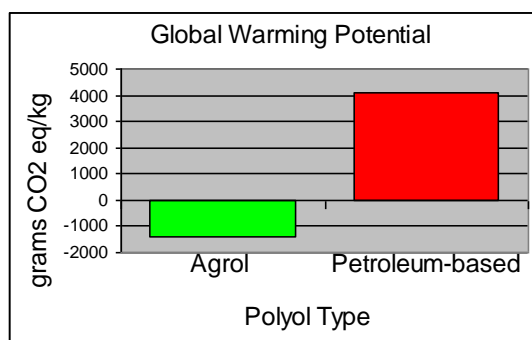


【Agrol(アグロール)とは】

バイオ・ベースド・テクノロジーズ社(本社：米国アーカンソー州)開発の大豆油を原料としたポリウレタン主原料の一つであるポリオールです。

天然由来(バイオマス)度は 96%以上(ASTM-D6866)であり、GWP(地球温暖化係数)はマイナス1,400gm/CO₂eq/kg と石油由来原料と比較して極めて低く、環境に配慮した原料です。

「Agrol (アグロール)」の GWP



(第三者機関 Omni Tech International, Ltd.調べ)

「Agrol (アグロール)」は米国においては既に自動車関連分野や建築断熱分野を中心に幅広く使用されており、当社グループは、今後、自動車分野を含む各分野に向け国内をはじめアジアでの販売を積極的に行ってまいります。

【問い合わせ先】

長瀬産業株式会社
機能化学品事業部 機能化学品第2部 大阪営業課
06-6535-2267
商事法務・広報課
03-3665-3028